



3・9大作戦 まだまだ続きます！

東京都の小学校での火災事故、校舎から上がる黒い煙と炎。わずかなスペースで救助を待つ児童の姿に安全であるはずの学校がどうしたことかと思われた方も多かったことでしょう。その後に参加したいくつかの会議でも火災のことが話題に上りました。西浦小学校には「救助袋」の設置はありませんが、火元を変えての避難訓練を含め、水害、地震・津波、不審者侵入など様々な災害、事件を想定した訓練を計画的に行っています。6月末に行った引き渡し訓練においても児童は避難から待機まで「おはしも」を守って、真剣に訓練を行っていました。訓練は、事前に日時を告げずに行うものや想定外の事態（避難経路の遮断など）を設けて行うものなど様々な状況設定で実施しています。こうした訓練により、どのような状況においても落ち着いて対応できる実践的な力を身に付けたいと考えています。また今回の火災から、常時使用していない教室、倉庫などの確認・点検も重要であることを改めて思いました。さて、1学期も終業式を残すのみとなりました。保護者の皆様、地域の皆様のお力添えに心から感謝申し上げます。今年度は、「つながり合い」を大切に、3・9大作戦を展開しています。掃除の取組、にこにこ言葉の放送、あいさつ看板作り、スポーツテストに向けての体力向上プロジェクトなど9つのポイントに即した取組を数多く実施してきました。オーディオブックを活用した音読（声を出す活動）、ふれあいの会の実施（言葉の楽しさ・声を出す活動）など学年による取組も見られました。各委員会が全校児童、保護者、地域を巻き込んで取り組む「チャレンジ企画」も準備中ですので、2学期からの児童の活躍にご期待ください。

チャレンジ企画「あいさつ看板を作ろう！」見事完成

「あいさつ・えしゃくで心をつなぐ」をめざし、全校で取り組んできたあいさつ看板が6月末に出来上がりました。全校児童で集めた「あいさつシール」に1年生と3年生の数名が絵を描いて完成です。正面玄関壁に掲示しています。看板を掲げたからには、一人ひとりがさらに意識を高くもって、あいさつ・えしゃくの輪を広げていってほしいです。



学校閉庁日のお知らせ

8月8日(土)～15日(土)までを学校閉庁日といたします。閉庁日における緊急時には、防府市役所または教育委員会にご連絡ください。

【緊急連絡先】

0835-23-2111(防府市役所)

0835-25-2490(教育委員会)

環境整備作業について

○作業日 8月16日(日)【雨天順延 8月22日】

○開始時刻 草刈り機・6時 草刈り機以外・7時

○16日が延期の場合 5時30分にメール配信するとともに学校正面玄関に作業延期の紙を掲示

22日が中止の場合 5時30分にメール配信するとともに学校正面玄関に作業中止の紙を掲示

ひとりでも多くの方の参加をお待ちしております。

参加可能な児童は、安全のため、保護者と一緒に参加してください。(当日は登校日ではありません。)



5年生 歴史と伝統を受け継ぐ 西浦焼鑑賞会



5年生が西浦焼について西浦焼愛好会の方からお話をうかがいました。西浦焼愛好会の松田会長さんが西浦焼の歌を披露してくださった後に「西浦焼のことを知り、語り継いでほしい」と話してくださいました。愛好会の三輪さんは、西浦焼の歴史、特徴を児童の質問に答える形で話してくださいました。児童は、西浦誕生の焼物に興味をもち、さらに質問をしながら学びを深めていました。14日には窯跡も見学しました。西浦が見渡せる小高い窯跡地にて3人の名工の姿に思いを馳せることができたでしょうか。

4年生チャレンジ企画 「地域の方と笑顔になれるふれあい会」実施



いつもお世話になっている地域の方に感謝の気持ちが伝えたいと4年生が「ふれあう会」を企画・実行しました。卓球、モルック、カードゲームに分かれて、地域の方と一緒に楽しみました。初めての試みで地域の方は来てくださるだろうかと心配していましたが、地域の方20数名と車椅子体験でお世話になった社会福祉協議会の方が来てくださいました。自分たちの企画を喜んでいただけることが、自信になり、次の意欲につながります。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。

3年生 みかんの摘果体験 倉重みかん園さんにて

今年も「倉重みかん園」さんのご協力で、みかんの摘果を体験しました。現地にて色や大きさを比べ、においや感触を確かめながら摘果する作業は、本や映像での学習とは全く違うものでした。本物は素晴らしい！



授業参観の感想、熟議のテーマについて、様々な角度からご意見がいただける貴重な場です。

第2回 学校運営協議会 3つのプロジェクト部会で熟議

学校運営協議会委員さんと教員が3つの部会に分かれて、児童の様子やチャレンジ企画について話し合いました。中でも「チャレンジ企画に地域や保護者がどう関わるか」というテーマについては、
○心の部会 「にこにこ言葉の木」(笑顔になる言葉)を作成し、保護者、地域の方にも書いてもらう
○保健・体育部会 体力測定に地域の方の参加を可能にし、地域上げて体力向上を図る
○学力向上部会 いろんな年代の方の「おすすめの本の紹介」を展示する
などの案が出ていました。(意見の一部です) 今後は、児童の思いや願いと今回の意見とをすり合せながら、各委員会が企画を練っていきます。

